

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

家事関連費の確認

区分の方法：事業専用割合で区分



店舗兼用住宅

$$\text{事業専用割合} = 35\text{m}^2 / (55\text{m}^2 + 35\text{m}^2) \approx 38.89\%$$

**面積や使用実績などに基づいて合理的に按分することがポイント
ストーリーがあることが重要！**

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

本日の重要ポイント

家事関連費の確認

Microsoft ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

決算準備

決算整理仕訳の入力など

振替伝票 仕訳日記帳

その他の準備作業

家事関連費按分 固定資産管理

決算関連の設定

- 青色申告決算書項目設定
- 青色申告決算書集計設定
- 消費税集計設定
- 固定資産初期設定

決算処理

決算書の作成

かんたん決算アシスト 青色申告決算書作成

消費税申告書の作成

消費税申告書作成 消費税申告書資料 還付申告の明細書

印刷の一括処理

かんたん印刷

所得稅確定申告書の作成

確定申告書の作成

マイナンバー設定

マイナンバー運用設定

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

本日の重要ポイント

家事関連費の確認

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

決算準備

決算整理仕訳の入力など

振替伝票 仕訳日記帳

その他の準備作業

家事関連費按分 固定資産管理

決算処理

決算書の作成

かんたん決算アシスト 青色申告決算書作成

消費税申告書の作成

消費税申告書作成 消費税申告書資料 還付申告の明細書

印刷の一括処理

かんたん印刷

家事関連費按分

勘定科目	補助科目	金額	事業割合(%)	家事割合(%)	家事振替額	変更
地代家賃		0	38.89	61.11	0	

メニュー

消費税込計設定 確定申告書の作成 マイナンバー運用設定

固定資産初期設定

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

事業外の収支の確認

預貯金の利子は所得税法上の利子所得に該当

事業用預貯金の利息が入金された時は、「事業主借」勘定を使用

事業用普通預金の利息が10円入金された場合の仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
普通預金	10	事業主借	10

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

事業外の収支の確認

事業主の所得税

事業主の所得税は経費にはならない

所得税120,000円を事業用の現金で支払った場合の仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
事業主貸	12,000	現金	12,000

報酬110,000円(消費税込)を源泉所得税12,100円を天引きされて当日現金で受取った場合の仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	97,900	売上	110,000
事業主貸	12,100		

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

事業外の収支の確認

「事業主貸」勘定と「事業主借」勘定

事業主貸

経費にならない家事上の支出や商品の家事消費など

事業主に対して支出した金額

言い換えれば、「事業主(の家計)に貸した金額」

事業主借

事業用資金等を事業主から受け入れた場合や

事業以外の収入金額に使用

言い換えれば、「事業主(の家計)に借りた金額」

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

減価償却資産の確認

建物や車のような金額の大きな資産は、通常1年で壊れて使えなくなることは通常ない。

長期間にわたって、事業に使用することになる。

そこで、買った年だけではなくて、法律で決められた年数、法定「耐用年数」で按分して経費計上する制度が減価償却。

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

減価償却資産の確認

減価償却資産

10万円以上の資産は原則として減価償却の対象

例外

1. 土地などの「経年による減価」がないようなもの
2. 建設中の建物や、販売用の建物
3. 10万円未満の少額資産と使用可能期間が1年未満のもの
4. 「一括償却資産」
5. 「少額減価償却資産」(青色申告のみ)

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

参考) 減価償却資産の取り扱い

テキスト p.26

使用可能期間	取得原価	取り扱い
1年未満	10万円未満	取得原価をその年の経費(消耗品費など)にする。 取得した年に業務の用に使用しなかった場合は、 経費とせず、棚卸資産として資産計上。
	10万円以上	
1年以上	10万円未満	原則 減価償却の対象 選択 一括償却資産 として3年にわたり取得価額の 1/3 を各年の経費に計上可能。 (年間合計金額上限無し) ※償却資産固定資産税の申告対象外
	10万円以上	
	20万円未満	
	30万円未満	
	10万円以上 30万円未満	選択 少額減価償却資産の取得価額の必要経費算入の特例 の適用を受けることで、取得価額の全額を その年の経費に算入可能。(青色申告のみ) ※年間合計金額上限は300万円

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 定額法と定率法

本日の重要ポイント

減価償却資産の確認

青色申告の決算の手引き pp.4-5

償却方法	計算方法
定額法	取得価格×定額法償却率×業務用に使った月数/12=償却費
定率法	期首未償却残高×定率法償却率×業務用に使った月数/12=償却費 (調整前償却額①) 取得価格×保証率=償却保証額(②) ※①の月数按分する前(通年分)の金額が②の金額に満たない年以後は、次の通り その時点の期首未償却残高(改定取得価格という)に改定償却率をかけて毎年の 償却費を計算します 期首未償却残高(改定取得価格)×改定償却率=償却費

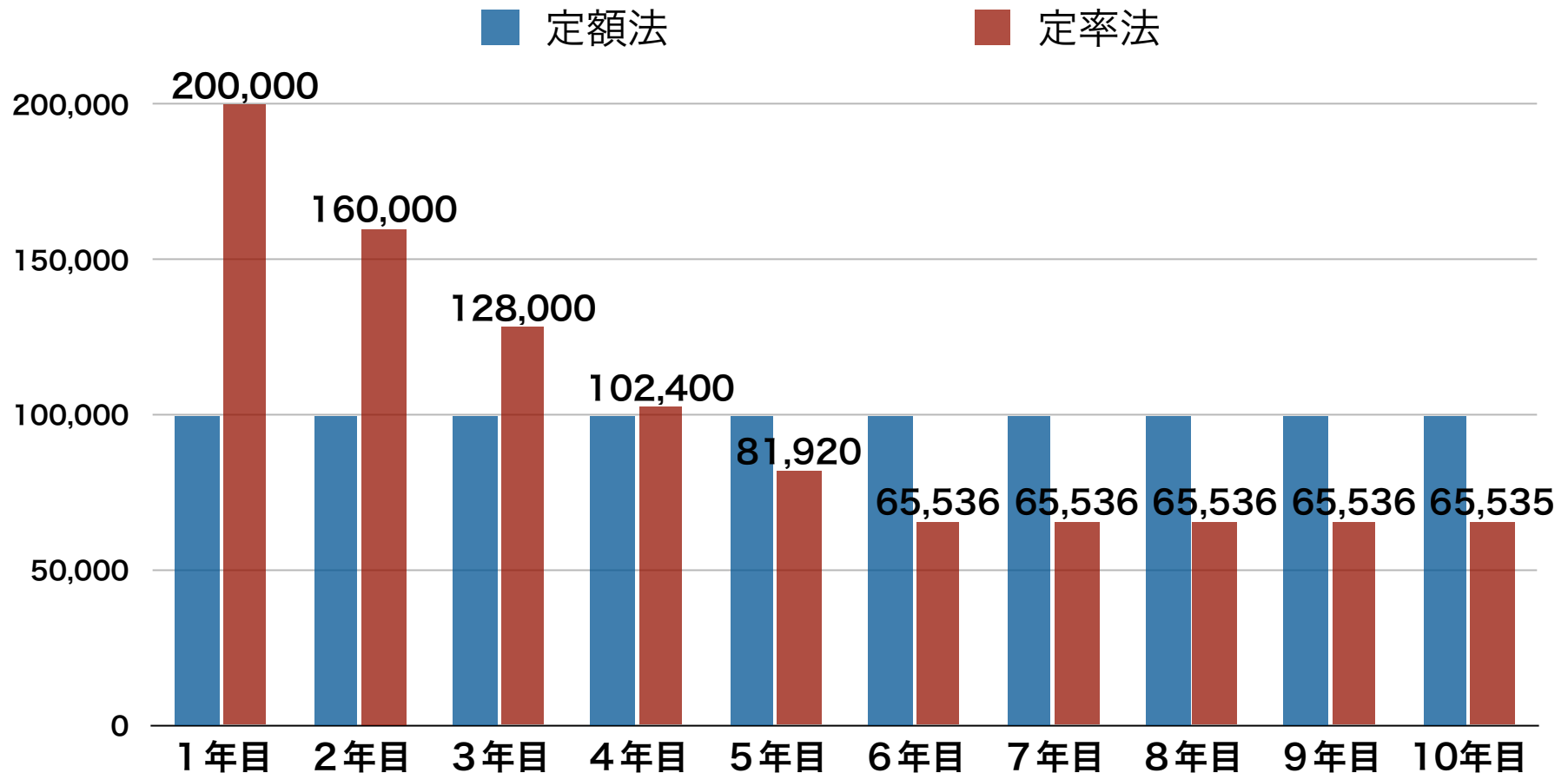
決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 定額法と定率法

本日の重要ポイント

減価償却資産の確認

法定耐用年数10年 取得価格1,000,000円



決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

本日の重要ポイント

減価償却資産の確認

主な減価償却資産の耐用年数表

減価償却資産の償却率表

令和3年分

青色申告決算書(一般用)の書き方

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tebiki/2021/pdf/037.pdf>

令和3年分 青色申告決算書（一般用）の書き方

税務署

- この説明書は、「所得税の青色申告決算書（一般用）」の作成方法などを説明しています。
- 有限責任事業組合の組合事業から生じる事業所得がある方は組合事業ごとに、損益計算書を作成する必要があります。
- この説明書は、令和3年10月1日現在の法令等に基づいて説明しています。

青色申告特別控除65万円を受けるためには・・・

適用要件	様式簿記(正味の簿記の範囲で可)	貸借対照表と損益計算書を添付	期限内に申告(※1)	e-Taxで申告又は電子帳簿保存
青色申告特別控除額				
65万円	○	○	○	○(※2)
55万円	○	○	○	—
10万円	(簡易な記帳)	—(※3)	—	—

- 注1 遅付申告の場合も翌年3月15日までに提出が必要です。
 注2 損益計算書の提出は必要です。
 注3 以下のいずれかの要件を満たす必要があります。

- e-Taxを利用して申告書及び青色申告決算書を提出する。
- 電子帳簿保存法に対応する会計ソフトを用いて記帳し、かつ、電子帳簿保存の承認申請書を税務署に提出する（令和3年分は、令和2年9月30日までに承認申請書を提出し、税務署長の承認を受けている必要があります。）。

※電子帳簿保存法の改正に伴い、令和4年分以後の確定申告から65万円の青色申告特別控除を受けるための適用要件が変更になります。詳しくは、国税庁ホームページ「タックスアンサー「青色申告特別控除」をご覧ください。

申告書・青色申告決算書は、国税庁ホームページで作成できます！

国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーでは、申告書や青色申告決算書などを画面の案内に沿って自動計算で作成することができます。

- ◆作成した申告書は、マイナンバーカードとマイナンバーカード読取対応のスマートフォン（又はICカードリーダライタ）を用意すれば「e-Tax（電子申告）」を利用して提出できます。
- ◆マイナンバーカードを使用してマイナンバーと連携すれば、生命保険料控除等の情報を取得でき、申告書に自動入力することができます。
- ◆事前に税務署で手続していた場合は、マイナンバーカードとマイナンバーカード読取対応のスマートフォン（又はICカードリーダライタ）をお持ちでない方も、e-Taxをご利用できます。

また、印刷して郵送等により提出することもできます。
 詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

確定申告

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

※ 決算準備

主な減価償却資産の耐用年数表

主な減価償却資産の耐用年数表

<建 物>			
構造・用途	組 目	耐用年数	年
本造・合成樹脂造のもの	事務所用のもの		24
	店舗用・住宅用のもの		22
	飲食店用のもの		30
	旅館用・ホテル用・病院用・車庫用のもの		17
	公共浴場用のもの		12
木枠モルタル造のもの	事務所用のもの		22
	店舗用・住宅用のもの		20
	飲食店用のもの		19
	旅館用・ホテル用・病院用・車庫用のもの		15
	公共浴場用のもの		11
鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨コンクリート造のもの	事務所用のもの		50
	住宅用のもの		47
	飲食店用のもの		34
	旅館用・ホテル用のもの		31
	その他(耐火構造のもの)		39
れんが造・石造・ブロック造のもの	事務所用のもの		41
	店舗用・住宅用・飲食店用のもの		38
	旅館用・ホテル用・病院用のもの		36
	公共浴場用のもの		30
	工場用・倉庫用のもの(一般用)		34
金属造のもの	事務所用のもの		38
	4mを超えるもの		30
	3mを超え、4m以下のもの		22
	3m以下のもの		22
	店舗用・住宅用のもの		34
	4mを超えるもの		27
	3mを超え、4m以下のもの		19
	3m以下のもの		31
	飲食店用・車庫用のもの		25
	3mを超えるもの		23
	3m以下のもの		24
	旅館用・ホテル用・病院用のもの		29
	4mを超えるもの		24
	3mを超え、4m以下のもの		17
	公共浴場用のもの		27
	4mを超えるもの		27
	3mを超え、4m以下のもの		15
3m以下のもの		31	
工場用・倉庫用のもの(一般用)		31	
4mを超えるもの		24	
3mを超え、4m以下のもの		17	
3m以下のもの		17	
<建物附属設備>			
構造・用途	組 目	耐用年数	年
アーケード・日よけ設備	主として金属製のもの		15
	その他のもの		8
店用簡易設備			3
電気設備(照明設備を含む)	蓄電池充電設備		6
	その他のもの		15
給排水・衛生設備、ガス設備			15
<車両・運搬具>			
構造・用途	組 目	耐用年数	年
一般用のもの(特殊自動車・次の運送事業用等以外のもの)	自動車(2輪・3輪自動車を除く)		4
	小型車(総排気量が0.66リットル以下のもの)		5
	貨物自動車		5
	ダンプトラックのもの		4
	その他のもの		5
	建設用車両のもの		6
	2輪・3輪自動車		2
自転車		4	
運送事業用・貸自動車用・自動車教習所用のもの	自動車(2輪・3輪自動車を含む、乗合自動車を除く)		3
	小型車(総排気量が0.66リットル以下のもの)		3
	大型乗用車(総排気量が3リットル以上のもの)		5
	乗合自動車		5
	自転車、リキナー、履けん引車その他のもの		4
<工 具>			
構造・用途	組 目	耐用年数	年
測定工具、検査工具(電気・電子を利用するものを含む)			5
			3
治具、取付工具			3
			2
切削工具			2
			3
型(型枠を含む)、鍛圧工具、打抜工具			2
			3
活字、活字に常用される金属	個人が活字の組立または反活字するものに限る		2
	印刷用、活字に常用される金属		8
<器 具・備 品>			
構造・用途	組 目	耐用年数	年
家具、電気機器、ガス機器、家庭用品(他に掲げてあるものを除く)	事務机、事務椅子、キャビネット		8
	主として金属製のもの		15
	その他のもの		8
	応接セット		5
	接客室用のもの		8
	その他のもの		5
	ベッド		8
	寝具類、いす		8
	陳列台、陳列ケース		5
	冷蔵庫付・冷蔵機付のもの		6
	その他のもの		6
	その他の家具		5
	接客室用のもの		5
	その他のもの		15
	主として金属製のもの		15
その他のもの		8	
ラジオ、テレビジョン、テープレコーダーその他の音響機器		5	
浴用・暖房用機器		6	
電気洗濯機、電気乾燥機その他に繋がる電気・ガス機器		6	
冷蔵庫、冷凍ストッカー(電気式のものを除く)		4	
カーペット、絨ふん、寝具、褥(その他のものを除く)		3	
繋がる織物製品		4	
巾着類その他の床用敷物		3	
小売業用・接客業用・放送用・レコード映込用・劇場用のもの		3	
劇場用のもの		6	
軍用装備品		3	
主として金属製のもの		15	
その他のもの		8	
食器・もよう用品		2	
陶磁器製・ガラス製のもの		5	
その他のもの		2	
主として金属製のもの		15	
その他のもの		8	
事務機器、通信機器	複写機、タイプライター		3
	孔 punches、印字機用のもの		5
	電子計算機		5
	パーソナルコンピュータ(サーバー用のものを除く)		4
	その他のもの		5
	複写機、計算機(電子計算機を除く)、金銭登録機、タイムレコーダーその他これらに関するもの		5
	その他の事務機器		5
	フロッピーディスク、フロッピーディスク、放送用設備		6
	電話設備その他の通信機器		6
	デジタル録音交換機、デジタルボタン電話機		6
	その他のもの		10
時計、試験機器、測定機器	時計		10
	試験機器		5
光学機器、写真製作機器	カメラ、映写機、映写機、映写機、望遠鏡		5
	引伸機、倍付機、乾燥機、顕微鏡		8
看板、広告器具	看板、ネオンサイン、気球		3
	マネキン人形、模型		2
	その他のもの		10
容器、金庫	ボンベ		6
	密接製のもの		6
	製造製のもの		8
	電器用のもの		10
	その他のもの		7
	ドラム缶、コンテナその他の容器		7
	大型タンカー(積載量が10トン以上のものに限る)		3
	その他のもの		2
	金庫		5
	主きげ金庫		5
	その他のもの		20
複写・複写機器			5

本日の重要ポイント

<器 具・備 品>のつづき			
構造・用途	組 目	耐用年数	年
医療機器	消毒設備用機器		4
	手術機		5
	超音波又は血しょう交換機		7
	ハードディスクその他の動作部分有する機能回復装置		6
	医用機器		6
	歯科診療用ユニット		7
	完全検査機器		6
	フックバスコープ		8
	その他のもの		6
	レントゲンその他の電子装置を使用する機器		4
観察・スポーツ器具	移動式の、放送設備用のもの、自動放送装置		4
	その他のもの		10
	海図器製、ガラス製のもの		3
	主として金属製のもの		5
	その他のもの		5
たまつき用具	パチンコ機、ピンポンその他これらに関する球戯用具、射的用具		8
	こしろうき、まじゃん、その他の遊戯用具		2
	スポーツ用具		5

<機械・装置>のつづき			
設備の種類	組 目	耐用年数	年
医療機器	消毒設備用機器		4
	手術機		5
	超音波又は血しょう交換機		7
	ハードディスクその他の動作部分有する機能回復装置		6
	医用機器		6
	歯科診療用ユニット		7
	完全検査機器		6
	フックバスコープ		8
	その他のもの		6
	レントゲンその他の電子装置を使用する機器		4
観察・スポーツ器具	移動式の、放送設備用のもの、自動放送装置		4
	その他のもの		10
	海図器製、ガラス製のもの		3
	主として金属製のもの		5
	その他のもの		5
たまつき用具	パチンコ機、ピンポンその他これらに関する球戯用具、射的用具		8
	こしろうき、まじゃん、その他の遊戯用具		2
	スポーツ用具		5

<機械・装置>			
設備の種類	組 目	耐用年数	年
食料品製造業用設備	飲料、おばこ・飼料製造用設備		10
			10
繊維工業用設備	従来繊維製造設備		3
	加圧が、その他の設備		7
木材・木製品(家具を除く)製造業用設備			8
			8
家具・装飾品製造業用設備			11
			3
パルプ・紙・紙加工品製造業用設備			12
			4
印刷業・印刷関連業用設備	デジタル印刷システム設備		7
	製本業用設備		4
写真・写真関連業用設備	モノタイプ、写真・通信設備		3
	その他の設備		10
ゴム製品製造業用設備			9
			9

<機械・装置>のつづき			
設備の種類	組 目	耐用年数	年
なめし革・なめし革製品・毛皮製造業用設備			9
			9
窯業、土石製品製造業用設備			9
			9
鉄鋼業用設備	表面処理鋼材、鉄粉製造業、鉄スクラップ加工処理用設備		5
	鋼鉄・鉄鋼・ベースメタル・フェロアロイ・鉄鋼材料、鉄鋼製造業用設備		9
金属製品製造業用設備	金属製履、形製業・打はく、金属製キーププレート製造業用設備		6
	その他の設備		10
林業用設備			5
			3
鉱業・採石業・砂利採取業用設備	石油、天然ガス鉱業用設備		5
	採石設備		6
総合工業事業用設備	製糖設備		12
	製糖に際するサービス業用設備		10
食料品小売業用設備			10
			9
その他の小売業用設備	ゴッリン、液化石油ガススタンド設備		9
	その他の設備		17
宿泊業用設備	主として金属製のもの		17
	その他のもの		8
飲食店業用設備			10
			8
洗濯業・理容業・美容業・浴場業用設備			13
			6
自動半導体製造業用設備			15
			15

(注) この表にないもので、お分かりにならないものは、最寄りの税務署にお尋ねください。

令和3年分
青色申告決算書(一般用)の書き方
pp.7-8

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

※ 決算準備

減価償却資産の償却率表

本日の重要ポイント

減価償却資産の償却率等表

1 旧定額法、定額法の償却率表

2 旧定率法、定率法の償却率等表

耐用年数	平成19年3月31日以前取得		耐用年数	平成19年3月31日以後取得		耐用年数	平成19年4月1日から平成24年3月31日までに取得			平成24年4月1日以後取得			耐用年数	平成19年3月31日以前取得		平成19年4月1日から平成24年3月31日までに取得			平成24年4月1日以後取得				
	旧定額法償却率	定額法償却率		旧定額法償却率	定額法償却率		旧定率法償却率	250%定率法		200%定率法		旧定率法償却率		250%定率法		200%定率法		旧定率法償却率	改定償却率	保証率	償却率	改定償却率	保証率
								償却率	改定償却率	保証率	償却率			改定償却率	保証率	償却率	改定償却率						
2	0.500	0.500	27	0.037	0.038	2	0.684	1.000	—	—	1.000	—	—	27	0.082	0.093	0.100	0.01902	0.074	0.077	0.02624		
3	0.333	0.334	28	0.036	0.036	3	0.536	0.833	1.000	0.02789	0.667	1.000	0.11089	28	0.079	0.089	0.091	0.01866	0.071	0.072	0.02568		
4	0.250	0.250	29	0.035	0.035	4	0.438	0.625	1.000	0.05274	0.500	1.000	0.12499	29	0.076	0.086	0.091	0.01803	0.069	0.072	0.02463		
5	0.200	0.200	30	0.034	0.034	5	0.369	0.500	1.000	0.06249	0.400	0.500	0.10800	30	0.074	0.083	0.084	0.01766	0.067	0.072	0.02366		
6	0.166	0.167	31	0.033	0.033	6	0.319	0.417	0.500	0.05776	0.333	0.334	0.09911	31	0.072	0.081	0.084	0.01688	0.065	0.067	0.02286		
7	0.142	0.143	32	0.032	0.032	7	0.280	0.357	0.500	0.05496	0.286	0.334	0.08680	32	0.069	0.078	0.084	0.01655	0.063	0.067	0.02216		
8	0.125	0.125	33	0.031	0.031	8	0.250	0.313	0.334	0.05111	0.250	0.334	0.07909	33	0.067	0.076	0.077	0.01585	0.061	0.063	0.02161		
9	0.111	0.112	34	0.030	0.030	9	0.226	0.278	0.334	0.04731	0.222	0.250	0.07126	34	0.066	0.074	0.077	0.01532	0.059	0.063	0.02097		
10	0.100	0.100	35	0.029	0.029	10	0.206	0.250	0.334	0.04448	0.200	0.250	0.06552	35	0.064	0.071	0.072	0.01532	0.057	0.059	0.02051		
11	0.090	0.091	36	0.028	0.028	11	0.189	0.227	0.250	0.04123	0.182	0.200	0.05992	36	0.062	0.069	0.072	0.01494	0.056	0.059	0.01974		
12	0.083	0.084	37	0.027	0.028	12	0.175	0.208	0.250	0.03870	0.167	0.200	0.05566	37	0.060	0.068	0.072	0.01425	0.054	0.056	0.01950		
13	0.076	0.077	38	0.027	0.027	13	0.162	0.192	0.200	0.03633	0.154	0.167	0.05180	38	0.059	0.066	0.067	0.01393	0.053	0.056	0.01882		
14	0.071	0.072	39	0.026	0.026	14	0.152	0.179	0.200	0.03389	0.143	0.167	0.04854	39	0.057	0.064	0.067	0.01370	0.051	0.053	0.01860		
15	0.066	0.067	40	0.025	0.025	15	0.142	0.167	0.200	0.03217	0.133	0.143	0.04565	40	0.056	0.063	0.067	0.01317	0.050	0.053	0.01791		
16	0.062	0.063	41	0.025	0.025	16	0.134	0.156	0.167	0.03063	0.125	0.143	0.04294	41	0.055	0.061	0.063	0.01306	0.049	0.050	0.01741		
17	0.058	0.059	42	0.024	0.024	17	0.127	0.147	0.167	0.02905	0.118	0.125	0.04038	42	0.053	0.060	0.063	0.01261	0.048	0.050	0.01694		
18	0.055	0.056	43	0.024	0.024	18	0.120	0.139	0.143	0.02757	0.111	0.112	0.03884	43	0.052	0.058	0.059	0.01248	0.047	0.048	0.01664		
19	0.052	0.053	44	0.023	0.023	19	0.114	0.132	0.143	0.02616	0.105	0.112	0.03693	44	0.051	0.057	0.059	0.01210	0.045	0.046	0.01664		
20	0.050	0.050	45	0.023	0.023	20	0.109	0.125	0.143	0.02517	0.100	0.112	0.03486	45	0.050	0.056	0.059	0.01175	0.044	0.046	0.01634		
21	0.048	0.048	46	0.022	0.022	21	0.104	0.119	0.125	0.02408	0.095	0.100	0.03335	46	0.049	0.054	0.056	0.01175	0.043	0.044	0.01601		
22	0.046	0.046	47	0.022	0.022	22	0.099	0.114	0.125	0.02296	0.091	0.100	0.03182	47	0.048	0.053	0.056	0.01153	0.043	0.044	0.01532		
23	0.044	0.044	48	0.021	0.021	23	0.095	0.109	0.112	0.02226	0.087	0.091	0.03052	48	0.047	0.052	0.053	0.01126	0.042	0.044	0.01499		
24	0.042	0.042	49	0.021	0.021	24	0.092	0.104	0.112	0.02157	0.083	0.084	0.02969	49	0.046	0.051	0.053	0.01102	0.041	0.042	0.01475		
25	0.040	0.040	50	0.020	0.020	25	0.088	0.100	0.112	0.02058	0.080	0.084	0.02841	50	0.045	0.050	0.053	0.01072	0.040	0.042	0.01440		
26	0.039	0.039				26	0.085	0.096	0.100	0.01989	0.077	0.084	0.02716										

(注) この表にないもので、お分かりにならないものは、最寄りの税務署にお尋ねください。

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

※ 決算準備

減価償却資産の確認

本日の重要ポイント

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3 年分 - [固定資産管理]

...

決算準備

決算整理仕訳の入力など

振替伝票 仕訳日記帳

その他の準備作業

家事関連費按分 **固定資産管理**

決算関連の設定

- 青色申告決算書項目設定
- 青色申告決算書集計設定
- 消費税集計設定
- 固定資産初期設定

決算処理

決算書の作成

かんたん決算アシスト 青色申告決算書作成

消費税申告書の作成

消費税申告書作成 消費税申告書資料 還付申告の明細書

印刷の一括処理

かんたん印刷

所得稅確定申告書の作成

確定申告書の作成

マイナンバー設定

マイナンバー運用設定

導入

日常

決算

集計

データ

ヘルプ

メニュー

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

※ 決算準備

減価償却資産の確認

本日の重要ポイント

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分 - [固定資産管理]

The dashboard is divided into two main sections: '決算準備' (Preparation) and '決算処理' (Processing). On the left, there is a vertical navigation menu with icons for '導入' (Introduction), '日常' (Daily), '決算' (Accounting) - which is highlighted with a red box, and '集計' (Summary). The '決算準備' section contains '決算整理仕訳の入力など' (Input of accounting entries) with icons for '振替伝票' (Voucher) and '仕訳日記帳' (Journal), and 'その他の準備作業' (Other preparation work) with icons for '家事関連費按分' (Apportionment of household-related expenses) and '固定資産管理' (Fixed asset management) - which is highlighted with a red box. The '決算処理' section contains '決算書の作成' (Preparation of financial statements) with icons for 'かんたん決算アシスト' (Easy accounting assistant) and '青色申告決算書作成' (Preparation of青色申告 financial statements), '消費税申告書の作成' (Preparation of consumption tax return) with icons for '消費税申告書作成' (Preparation of consumption tax return) and '消費税申告書資料' (Consumption tax return materials), '還付申告の明細書' (Details of refund return), and '印刷の一括処理' (Batch printing) with an icon for 'かんたん印刷' (Easy printing).

The '固定資産管理' (Fixed Asset Management) screen shows a table with the following columns: 資産名称 (Asset Name), 科目 (Category), 取得日 (Acquisition Date), 取得価額 (Acquisition Value), 償却方法 (Depreciation Method), 耐用年数 (Useful Life), 償却率 (Depreciation Rate), 償却期間 (Depreciation Period), 当期償却費合計 (Total Depreciation Expense for the Period), 事業専用割合 (Business Special Ratio), 期末帳簿価額 (End-of-period Book Value), and 摘要 (Remarks). A red box highlights the '+ 新規' (New) button in the top toolbar.

資産名称	科目	取得日	取得価額	償却方法	耐用年数	償却率	償却期間	当期償却費合計	事業専用割合	期末帳簿価額	摘要

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

減価償却資産の確認

本日の重要ポイント

The screenshot displays the '固定資産新規作成' (Fixed Asset New Registration) dialog box. The fields are as follows:

- 資産名称: [Empty]
- 数量: 0.0
- 単位: [Empty]
- コード: [Empty]
- 勘定科目: 指定なし
- 償却区分: 個別償却
- 取得日: 令和 3年12月 8日
- 取得価額: 0 円
- 期首帳簿価額: 0 円
- 償却方法: 定額法
- 耐用年数: 0 年
- 償却率: 0.000
- 償却期間: 12 / 12
- 普通償却費: 0 円
- 摘要: [Empty]

The background interface shows a sidebar with '決算' (Final Accounts) highlighted. The main window displays '印刷の一括処理' (Batch Printing) options, including '還付申告の明細書' (Statement of Refund) and 'かんたん印刷' (Easy Printing).

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

減価償却資産の確認

本日の重要ポイント

固定資産新規作成

資産名称: 食料品製造用機械設備

数量: 1.0 単位: 台 コード:

勘定科目: 機械装置 償却区分: 個別償却

取得日: 令和3年1月4日

取得価額: 1,000,000 円

期首帳簿価額: 0 円

償却方法: 定額法

耐用年数: 10 年

償却率: 0.100 償却期間: 12 / 12

普通償却費: 100,000 円

調整/確認

税制調整

再計算

印刷の一括処理

かんたん印刷

固定資産管理

資産名称	数量	単位	取得日	取得価額	期首帳簿価額	償却方法	耐用年数	償却率	償却期間	普通償却費	摘要
食料品製造用機械設備	1.0	台	令和3年1月4日	1,000,000 円	0 円	定額法	10 年	0.100	12 / 12	100,000 円	

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

青色申告の決算の手引き p.1

売上原価の計算（棚卸表の作成）

棚卸とは？

その年の経費になる売上原価を求めるための手続き

売上原価=期首棚卸高+本年の仕入高-期末棚卸高

期末の在庫を調べる手続きとも言える

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

青色申告の決算の手引き p.1

売上原価の計算(棚卸表の作成)

棚卸の評価方法

届出をされていない場合は、
法定評価方法の「**最終仕入原価法**」で評価します。

年末の棚卸資産の数量(最終仕入原価法) =
年末に一番近い時期に仕入れた その棚卸資産の仕入れ単価
× 年末のたな卸資産の数量

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

青色申告の決算の手引き p.1

売上原価の計算(棚卸表の作成)

実地棚卸を行う日

原則：年末の12月31日 ※日にちは多少ずれても構わない

日にちが前後した場合はその間の売り上げと仕入れから調整を行って年末の棚卸高を逆算すればよい
合わせてその逆算した旨とその計算過程を記録しておくことが重要

また、実地棚卸に際して棚卸資産の数量などを記載したメモなどの原子記録は棚卸表と一緒に保存しておくことが重要

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

売

設定

- 科目・部門関連
 - 科目設定
 - 常用科目設定
 - 部門設定
- 帳簿・伝票関連
 - 帳簿設定
 - 伝票設定
 - 伝票番号設定
- ライブラリ関連
 - 仕訳ライブラリ
 - 伝票ライブラリ
 - 摘要ライブラリ
- かんたん取引帳関連
 - 取引帳データ設定

入力

初心者向けのかんたん取引入力《入力・訂正・削除》

- かんたん取引帳
- かんたん取引グラフ

連携による入力・削除

- 金融機関連携サービス

簡易帳簿形式による取引の入力・訂正・削除

- 売上帳
- 仕入帳
- 売掛帳
- 買掛帳
- 経費帳
- 現金出納帳
- 預金出納帳

仕訳や手形の入力・訂正・削除

- 振替伝票
- 入金伝票
- 出金伝票
- 仕訳日記帳
- 手形管理

前年の参照・取込

- 前年度総勘定元帳
- 前年度補助元帳
- 前年度仕訳日記帳
- 前年度伝票

入力便利ツール

- 一括仕訳置換

確認

取引内容の確認

- 総勘定元帳
- 補助元帳

取引内容の集計

- 試算表 (月次・期間)
- 補助一覧集計表 (月次集計)

導入

日常

決算

集計

データ

ヘルプ

メニュー

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

設定

- 科目・部門関連
 - 科目設定
 - 常用科目設定
 - 部門設定

入力

初心者向けのかんたん取引入力《入力・訂正・削除》

- かんたん取引帳** (か)
- かんたん取引グラフ

連携による入力・削除

- 金融機関連携サービス

確認

- 取引内容の確認
- 総勘定元帳

かんたん取引帳

登録する取引を選択してください

- 売 (売上)
- 仕 (仕入)
- 費 (経費)
- 給与・費与
- 預金
- 他 (その他)**
- 検索して登録

かんたん取引帳

期間: 令和 3年 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 決算

表示取引: すべて

◎ 摘要表示 ○ 取引名表示

日付	取引タイプ	摘要	金額
----	-------	----	----

振替伝票 入金伝票 出金伝票 仕訳日記帳 手形管理

補助一覧集計表 (月次集計)

前年の参照・取込

- 前年度総勘定元帳
- 前年度補助元帳
- 前年度仕訳日記帳
- 前年度伝票

入力便利ツール

- 一括仕訳置換

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

取引選択

取引タイプ、取引名を選択してください

取引タイプ: 手形 決算 税金 その他

取引名

- 期首の商品の棚卸し
- 期末の商品の棚卸し**
- 電気料金のうち自宅使用分を経費から差し引く
- ガス料金のうち自宅使用分を経費から差し引く
- 水道料金のうち自宅使用分を経費から差し引く
- 電話料金のうち自宅使用分を経費から差し引く
- 未使用分の事務用品等を貯蔵品に振り替える
- 前年に振り替えた貯蔵品を各経費に振り戻す(期首)

OK(F12) キャンセル

設定

科目・部門関係

科目設定

常用科目

部門設定

導入

日常

かんたん取引帳

登録する取引を選択してください

売

売上

かんたん取引帳

期間: 令和 3年 1

表示取引: すべて

日付 取引タイプ

検索して登録

修正... 削除 印刷...

摘要表示 取引名表示

金額

補

補助一覧集計表 (月次集計)

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

取引選択

取引タイプ、取引名を選択してください

取引タイプ: 取引名

期首の商品の棚卸し

期末の商品の棚卸し

確認

取引内容の確認

総勘定元帳

その他 新規作成

【決算】 期末の商品の棚卸し

日付を選択してください

金額、摘要を入力してください

令和 3年12月31日(金) [決算]

金額: 15000

摘要: 期末商品棚卸し

2021年12月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

今日: 2021/12/08

登録(F12) キャンセル

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

かんたん決算アシスト

貸借対照表 損益計算書

損益計算書: 決算書項目	金額
→ 売上(収入)金額 (雑収入を含む)	220,000
売上原価	
期首商品(製品)棚卸高	0
仕入金額(製品製造原価)	100,000
小計	100,000
期末商品(製品)棚卸高	15,000
差引原価	85,000
差引金額	135,000

登録(F12) キャンセル

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

自家消費の確認

テキスト p.20

自家消費

事業用の商品や製品等を
事業とは関係ない家庭等で消費したり（**家事用消費**）、
事業上の贈答品や広告宣伝に消費したり（**事業用消費**）すること

家事用消費の例

飲食店を経営されている方が、
仕入れた材料を使ってご自身やご家族の賄いとして食べる場合

小売店を営業されている方が、
お店の商品を知人とか親戚にプレゼントするような場合

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

自家消費の確認

青色申告の決算の手引き p.2

仕入れた材料や商品、事業用で購入した消耗品でもそうだが、購入した段階で経費に計上されているので、自家消費については収入に計上することで清算を行う

原則：通常の販売価額で計上

実務上：家事用消費は仕入金額をもって計上(条件あり)

家事用消費は、仕入金額が販売価額の70%以下で仕入れている場合、販売価額の70%で計上

消費税の場合は、仕入金額以上で、かつ、通常の販売価額の50%以上の金額で計上可能

注、青色申告の決算の手引き p.2 では自家消費を「**家事消費**」と表記

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

自家消費の確認

例題

600円で仕入れて1,000円で売る雑貨を、友人の子供さんにプレゼントしたような場合

原則：(貸方) 事業主貸 1,000円 / 自家消費 1,000円 (借方)

実務上：(貸方) 事業主貸 700円 / 自家消費 700円 (借方)

原則なら仕入金額600円だが、
このケースでは、仕入金額600円は、
販売価額の70%の700円以下になるので、
700円で計上することになる

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算準備

本日の重要ポイント

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

設定

- 科目・部門関連
 - 科目設定
 - 常用科目設定
 - 部門設定
- 帳簿・伝票関連
 - 帳簿設定
 - 伝票設定
 - 伝票番号設定
- ライブラリ関連
 - 仕訳ライブラリ
 - 伝票ライブラリ
 - 摘要ライブラリ
- かんたん取引帳関連
 - 取引帳データ設定

入力

初心者向けのかんたん取引入力《入力・訂正・削除》

- かんたん取引帳
- かんたん取引グラフ

連携による入力・削除

- 金融機関連携サービス

簡易帳簿形式による取引の入力・訂正・削除

- 売上帳
- 仕入帳
- 売掛帳
- 買掛帳
- 経費帳
- 現金出納帳
- 預金出納帳

仕訳や手形の入力・訂正・削除

- 振替伝票
- 入金伝票
- 出金伝票
- 仕訳日記帳
- 手形管理

前年の参照・取込

- 前年度総勘定元帳
- 前年度補助元帳
- 前年度仕訳日記帳
- 前年度伝票

入力便利ツール

- 一括仕訳置換

確認

取引内容の確認

- 総勘定元帳
- 補助元帳

取引内容の集計

- 試算表 (月次・期間)
- 補助一覧集計表 (月次集計)

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

本日の重要ポイント

The screenshot displays the 'かんたん取引帳' (Simple Transaction Ledger) interface. The main window shows a list of transactions for the period '令和3年' (Reiwa 3rd Year). A red box highlights the '売' (Sales) button in the top navigation bar. A dialog box titled '取引タイプ、取引名を選択してください' (Please select transaction type and name) is open, showing a list of transaction types and their descriptions. The '売上' (Sales) type is selected.

日付	取引タイプ	取引名	金額
R03/12/01(水)	仕入	仕入	100,000
R03/12/01(水)	売上	掛売上	110,000
R03/12/27(月)	売上	売上口座入金	110,000
R03/12/31(金)	決算	期末商品棚卸し	15,000

取引タイプ選択ダイアログ:

- 売上: 商品を現金で販売した(代金の一部をポイントで割り引いた)、商品を掛で販売した(代金の一部をポイントで割り引いた)、商品を販売し、代金が普通口座に振り込まれた(代金の一部をポイントで割引)、商品を販売し、代金が振込手数料を差し引かれて普通口座に振り込まれた(ポイント割引)、商品を販売し、送料込みの代金が普通口座に振り込まれた、商品を送料込みで販売し、先に商品を発送した、商品を販売し、先に代金が普通口座に振り込まれた、入金を確認した後、商品を発送した、商品を販売し、送料込みの代金を現金で受け取った(商品即日発送)、商品を掛で販売した(代金は送料込み、商品即日発送)、商品を販売し、送料込みの代金が普通口座に振り込まれた(商品即日発送)、商品を販売し、送料込みの代金が振込手数料を差し引かれて普通口座に振り込まれた(即日発送)、商品発送時に、送料を現金で支払った、商品発送時に、お客様負担の送料を立て替えて現金で支払った、商品を自分で使用した(自家消費)、源泉所得税を差し引いたサービスなどの報酬(売上)の金額を現金で受け取った、サービスなどの報酬(売上)が源泉所得税を差し引かれて普通口座に振り込まれた、サービスなどの報酬が源泉所得税と振込手数料を差し引かれて普通口座に振り込まれた、商品を売上げ、有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った、食料品等を売上げ、有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った
- 仕入
- 費
- 給与・賞与
- 預金
- 他

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

本日の重要ポイント

The screenshot shows a software interface for transaction selection. The main window is titled "取引選択" (Transaction Selection) and prompts the user to "取引タイプ、取引名を選択してください" (Please select transaction type and name). The interface is divided into three main sections: "取引タイプ" (Transaction Type), "取引名" (Transaction Name), and "確認" (Confirmation).

取引タイプ (Transaction Type):

- 売上 (Sales)
- 値引・返品 (Discount/Return)
- 回収 (Recovery)
- 他 (Other)

取引名 (Transaction Name):

- 商品を販売し、代金が普通口座に振り込まれた(代金の一部をポイントで割引)
- 商品を販売し、代金が振込手数料を差し引かれて普通口座に振り込まれた(ポイント割引)
- 商品を販売し、送料込みの代金が普通口座に振り込まれた
- 商品を送料込みで販売し、先に商品を発送した
- 商品を販売し、先に代金が普通口座に振り込まれた
- 入金を確認した後、商品を発送した
- 商品を販売し、送料込みの代金を現金で受け取った(商品即日発送)
- 商品を掛て販売した(代金は送料込み、商品即日発送)
- 商品を販売し、送料込みの代金が普通口座に振り込まれた(商品即日発送)
- 商品を販売し、送料込みの代金が振込手数料を差し引かれて普通口座に振り込まれた(即日発送)
- 商品発送時に、送料を現金で支払った
- 商品発送時に、お客様負担の送料を立て替えて現金で支払った
- 商品を自分で使用した(自家消費)** (This item is highlighted with a red box)
- 源泉所得税を差し引いたサービスなどの報酬(売上)の金額を現金で受け取った
- サービスなどの報酬(売上)が源泉所得税を差し引かれて普通口座に振り込まれた
- サービスなどの報酬が源泉所得税と振込手数料を差し引かれて普通口座に振り込まれた
- 商品を売り上げ、有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った
- 食料品等を売り上げ、有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った
- 有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った
- 食料品やその他商品を売り上げ、有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った

確認 (Confirmation):

The confirmation window shows a search bar and a table of transaction amounts:

金額
100,000
110,000
110,000
15,000

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算準備

本日の重要ポイント

ツカエル青色申告 21【体験版】 - 青色決算説明会 令和 3年分

取引選択

取引タイプ、取引名を選択してください

取引タイプ: 取引名

売上 新規作成

【売上】 商品を自分で使用した(自家消費)

日付を選択してください

金額、摘要を入力してください

令和 3年12月17日(金)

金額: 700

摘要: 自家消費

軽減税率を適用

登録(F12) キャンセル

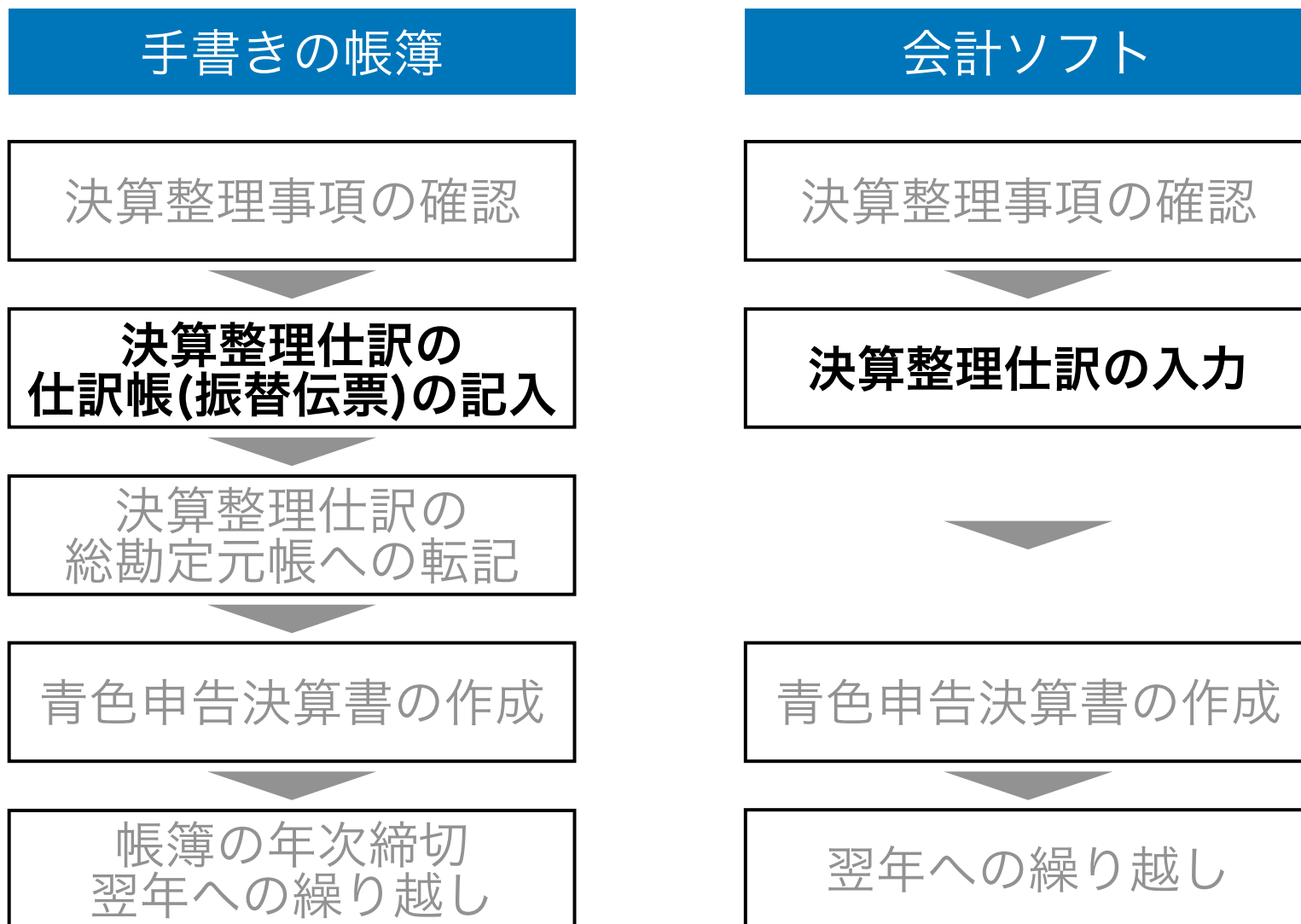
食料品やその他商品を売り上げ、有料のレジ袋等の代金を現金で受け取った

OK(F12) キャンセル

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算の流れ

テキスト p.12



決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算整理仕訳の仕訳帳(振替伝票)の記入

決算整理事項は、
すべて12月31日付で仕訳帳(または振替伝票)に記入する
この仕訳を決算整理仕訳という

例) 未払費用の計上

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
12/31	地代家賃	50,000	未払金	50,000

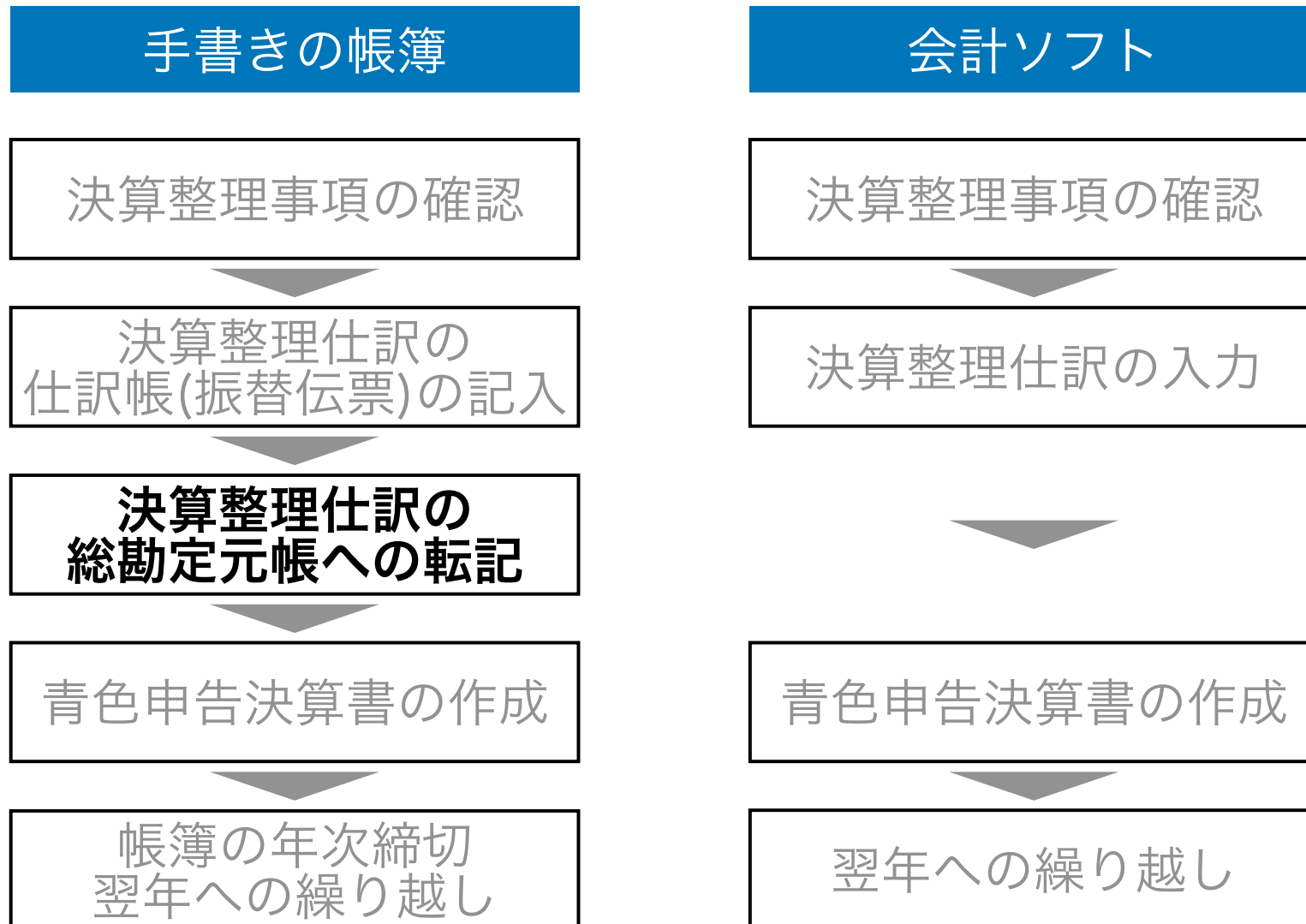
例) 一括償却資産の償却費

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
12/31	減価償却費	50,000	一括償却資産	50,000

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算の流れ

テキスト p.12



決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算整理後合計残高試算表と精算表 テキスト p.36

決算整理仕訳をすべて総勘定元帳に転記後、

決算整理後合計残高試算表を作成

この残高が、損益計算書と貸借対照表に計上する金額

ここまでの決算の流れを一覧にした集計表を**精算表**という

精算表の作成は任意であるが、決算の全体像を知るためには、

とても便利

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

＊ 決算整理後合計残高試算表と精算表

テキスト p.36

勘定科目	決算整理前 合計残高資産表		決算整理		決算整理後 合計残高資産表		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	3,000									
普通預金	3,000									
車両運搬具	1,000									
事業主貸	1,000									
事業主借		1,000								
元入金		3,000								
売上		7,000								
自家消費		1,000								
雑収入		1,000								
仕入	1,000									
租税公課	500									
水道光熱費	500									
通信費	500									
接待交際費	500									
損害保険料	500									
消耗品費	500									
減価償却費										
雑費	500									
専従者給与 (当期利益)	500									
合計	13,000	13,000								

決算整理事項の確認と決算書の作成の仕方

* 決算整理後合計残高試算表と精算表

テキスト p.36

勘定科目	決算整理前 合計残高資産表		決算整理		決算整理後 合計残高資産表		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	3,000									
普通預金	3,000									
車両運搬具	1,000			100						
事業主貸	1,000									
事業主借		1,000								
元入金		3,000								
売上		7,000								
自家消費		1,000								
雑収入		1,000								
仕入	1,000									
租税公課	500									
水道光熱費	500									
通信費	500									
接待交際費	500									
損害保険料	500									
消耗品費	500									
減価償却費				100						
雑費	500									
専従者給与 (当期利益)	500									
合計	13,000	13,000	100	100						